

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和4年3月14日

アンケート期間: 令和4年2月1日～令和4年2月28日

事業所名 ムー・インターナショナル・スクール

(有効)保護者等数(児童数) 32 回収数 26 割合 83.9%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|-------------------|---|------|---------------|-----|-------|--|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 69% | 19% | 4% | 8% | ・安全のために広いスペースを用意すべき ・運動のプログラムもあるので、欲を言えばもっとスペースがあるとありがたい(ぶつかってしまったことあるので) ・各自の机や椅子が用意され、個別スペースもあるので居場所が確保されている | 机やイス、棚など、スペースを取る備品の買い替えを含めた見直しを検討しています。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 88% | 4% | | 8% | ・元教員や専門性の高い先生がいるので、課題が充実していると思う | 利用者の予定人数に応じて、職員数を調整しています。研修や自己啓発により、各職員がスキルアップに努めているほか、新しい職員の知見も吸収・活用しています。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 42% | 19% | 4% | 35% | ・段差がなく空間があるので活動するスペースが確保されている | 現在ご利用者のお子様には特に必要ないと思われませんが、必要であれば対応する予定です。 |
| 適切な 支援の 提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか | 100% | | | | ・小学校との連携があればより良い。あるいは計画書と小学校と親が共有して練る時間が欲しい ・子供の性格からやる気を引き出し能力を伸ばそうとしてくれている | 半年ごとに保護者の方に直接お会いしてご説明し、ご理解ご同意いただいております。コロナにより、学校公開で、学校に訪問できる機会が減りましたが、必要に応じて、先生方とは直接連絡を取っています。 |
| | 5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか | 96% | 4% | | | ・常に活動プログラムを更新してくれるので、新しい事に興味が続いている | 今後も少しでも良いプログラムをご提供したいと考えています。 |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 20% | 20% | 28% | 32% | | 通常級に通われるお子様が多い為、積極的に機会を設けてはけません。 |
| 保護者 への 説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 96% | 4% | | | ・書類や契約書でも確認できるように都度頂いている | 引き続き、毎回丁寧に説明させていただきます。 |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていくか | 96% | 4% | | | ・お迎え時に話し合える場があるので再確認することができる | 引き続き、お迎え時などのタイミングで、出来る限り詳細にお伝えしていきたいと考えています。ノート以外の媒体も検討いたします。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 100% | | | | ・日頃の接し方ややる気を引き出す方向でアドバイスを多数頂いている ・メールでのご相談は可能でしょうか ・いつも助言を頂き助かります。 | 引き続き、出来る限りの支援と助言をさせていただきますと考えています。 |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 88% | 4% | | 8% | ・保護者会の開催により同じ境遇のお子さんの話が聞けて安心した ・まだ見ぬ将来の出来事等も想定できるので大変勉強になり、ポイントがつかめた ・受験という選択肢もあるとは思ってなかったもので、色々なお母さんのお話を聞いて良かった。またぜひ次の機会も設けてほしい。 ・リモート等でも良いのでぜひ又開催してほしい。 ・又進路や子供の対処法をもっと話したい ・保護者会は他のデイにはないサービスかと思えます。 | 今年度、コロナの落ち着いた1月に実施し、おかげさまで高い評価をいただきました。今後もオンラインを活用するなどして、定期的な実施を検討します。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 81% | | | 19% | ・今のところ大きなトラブルはないが、日頃から話し合える様な関係を持っている | 苦情処理については、契約時にご説明させていただいておりますが、個別支援計画改定時に、改めてご説明させて頂きたいとおもいます。 |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 100% | | | | ・常に支援が行き届くように、子供の状況を観察し、伝えてくれる | 利用時間の分散化をさらにはかり、お迎え時に十分お伝えできるようにしていきたいと思っております。 |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 100% | | | | ・会報誌やホームページで活動内容が把握でき、スタッフの先生のメッセージが伝わりやすい | FaceBookやLITALICOさんのポータルサイト、ホームページに活動内容や自己評価の結果を発信しています。 |
| 14 個人情報に十分注意しているか | 85% | 8% | | 8% | | 特にお迎え時の預け時に、他に気を取られて書類等を放置してしまうケースが多いようです。また、席を離れる時には、机上の書類を伏せるなど、子供たちの目にもできる限り触れないよう、職員一度う気を付けたしたいと思います。 | |
| 非常時 等の 対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 81% | 4% | 4% | 12% | ・防犯マニュアルだけ分かりづらい | 関連マニュアルを玄関の近くに置き、どなたでも閲覧できるようにいたします。 |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 96% | | | 4% | ・避難場所が工事中の時どかが代わりなのかかわからない。狭い室内での感染拡大時の布やウレタンマスクは気になります | 長期休暇中(夏休みと春休み)に防災訓練、避難訓練、引き渡し訓練を定期的に行っています。 |
| 満足 度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 96% | 4% | | | | 引き続き、通所を楽しみにしてもらうような支援に心掛けます。 |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 96% | 4% | | | ・自分の意見等が言葉でできるようになってきました | 引き続き、全ての方に満足いただける様、努力してまいります。 |

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。